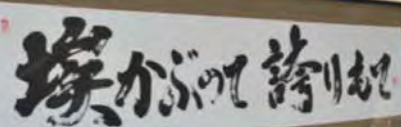




ロゴマークの意味

ロゴマークの太陽と森は、自然から生命が生まれ育まれる森と、新たな資源を生み出す森、さらに自然に優しい太陽光を表現。

自然と共生しながら循環型社会に貢献して、よく企業姿勢を表現しています。



「埃かぶって誇りもて」

私の大好きな言葉です。高校を卒業し18歳で丸幸に入り毎晩、遅くまで埃まみれになりながら仕事をしていました。ある日いつものようにお客様のゴミの片付けを終え帰ろうとした時にお客様から「ありがとう」と感謝のお言葉を頂きました。その時のお言葉に勇気づけられ人様のお役に立つことにやりがいと喜びを感じました。あらためてこの仕事が社会と人の役に立つことと自覚し埃をかぶっても誇りを持ち続け仕事に取り組んでこれました。私の原点がここにあると思っております。竣工式に設備メーカーの社長より寄贈いただきました。工場事務所に掲げさせていただいております。

社長挨拶



お取引先様の皆様には平素より大変お世話になりご愛顧を賜り心より厚く御礼を申し上げます。さて、このたび地域住民の方々をはじめ多くの関係者の方々のご支援、ご協力を賜り「エコ・ファクトリー神々廻の森」を竣工することができました。5月20日に千葉県より施設の変更許可更新を受け6月より稼働を開始いたしました。これまでの弊社の中間処理施設は処理能力も少なくお客様のニーズにお応えするにも限界がありました。

エコ・ファクトリー神々廻の森は取扱品目を追加し処理能力も大幅に拡大いたしました。また新たな設備を導入し再生資源の品質向上と用途拡大をはかることでお客様への更なるサービスの充実を図って行く所存です。今後もお客様満足度向上に努め取り組んで参りますのでご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 渡邊 均

竣工式

平成25年4月10日(水)エコ・ファクトリー神々廻の森の竣工式が地域住民の皆様、白井市行政及びご協力頂いた工事関係者様、機械設備業者様をお招きし執り行われました。(千葉県からの変更許可更新されましたのは、5月20日となります。)

当日は天候にも恵まれ、真新しい工場が輝きを放っている中での竣工式となりました。

地域住民の皆様には新工場のご説明をさせて頂き

豊かな自然と共生する取り組み等

丸幸の歩んできた道、これから目指す方向性を知っていただく良い機会となりました。

工事関係者の皆様お疲れ様でした。

近隣住民の皆様これからも宜しくお願いいたします。

従業員一同

これからも社会貢献できるよう

気持ちが一つとなった1日でした。

ありがとうございました。



遊歩道



神々廻の森エコ・ファクトリーの裏にはウッドチップを敷いた遊歩道があります。遊歩道を作ったことによりロゴマークでも表現している「自然と共生する」ということを表しています。また、神々廻の森の「森」のように生命を生み、育み新たな資源を生み出す。そんな工場にしたいという決意が込められています。

工場見学にお越しの際はぜひ、こちらの遊歩道も御見学ください。



太陽光でエコ発電

合計49.5Kwの太陽光発電で環境に貢献しています。



リサイクル施設の屋根に設置された、220枚の太陽電池パネルが年間約46,800kWhの電力を発電します。この発電量は石油に換算すると約10,600リットル(原油換算)になります。



工場見学随時受付中！！
まずは気軽にお電話下さい
TEL: 047-492-4899



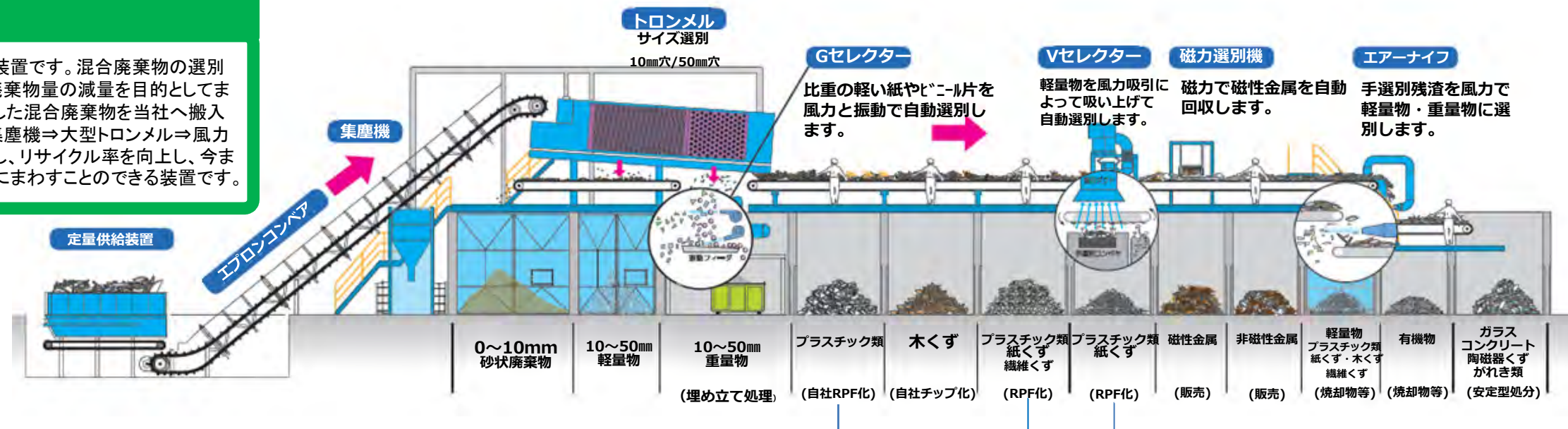
産業廃棄物のエコ・リサイクルは丸幸にお任せください！



美しい緑の自然に囲まれた神々廻の森に丸幸の新しいエコファクトリーが誕生しました。
施設棟3棟、保管棟1棟で構成される新工場では、多様な廃棄物を資源として有効活用するためにリサイクル率を向上させ、様々な製品原料や燃料への再生処理を行っています。
また、工場の屋根には太陽光パネルを設置して自社で発電。どこまでもエコロジーにこだわった新時代のエコファクトリーです。

選別装置

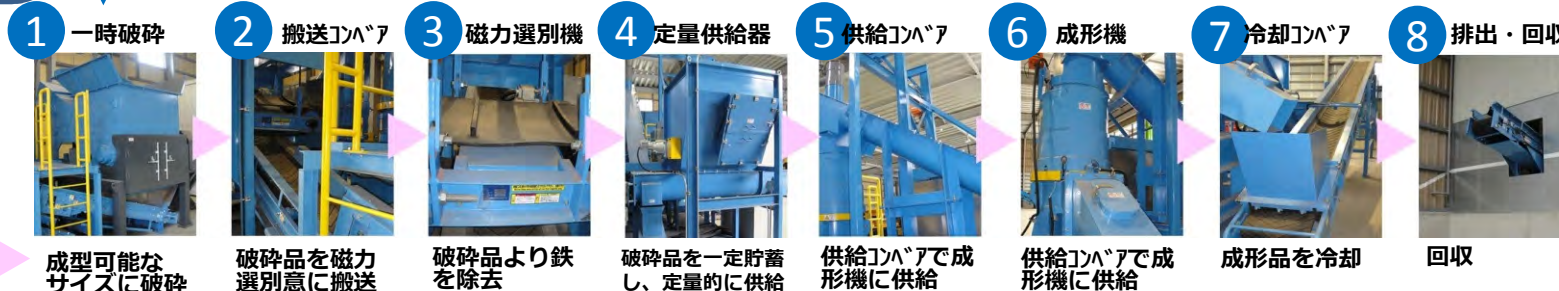
廃棄物リサイクル処理の中軸をなすのがこちらの選別装置です。混合廃棄物の選別により、リサイクル率の向上と最終処分場へ排出する廃棄物量の減量を目的としています。建築解体などで発生する解体ミンチや土砂が付着した混合廃棄物を当社へ搬入して重機などで粗選別をした後に選別装置に投入し、集塵機⇒大型トロンメル⇒風力選別機⇒磁気選別機⇒再度、風力選別機の順に選別し、リサイクル率を向上し、今までは埋立・焼却にまわっていたものを減量しリサイクルにまわすことのできる装置です。



RPF成型機



RPF成型
の流れ



RPFの用途

「RPF」とはRefuse Paper & Plastic Fuelの略で、紙類やプラスチック類を原料とした固形燃料です。製紙会社などで燃料の大替として利用され燃料費とCO2の削減に大きく貢献しています。



固形燃料(RPF)
製紙会社へ燃料として販売



発泡スチロール

発泡スチロール溶融機



・プラスチック製品として再商品化

ダンボール・ 廃プラスチック類

圧縮梱包機



・再生紙などリサイクルへ

廃蛍光管

廃蛍光管クラッシャ



・水銀は除去してリサイクル
・ガラスはリサイクルへ

木くず、廃プラ、紙くず、繊維くずなど

破碎選別処理器



・木くずやがれきを破碎し金属を除去
・燃料や紙の原料として再利用